

# 区連会 資料 4 - 1

令和 6 年 4 月 18 日

各自治会町内会 会長 様

旭保護司会 会長 小松 康夫

「保護司会だより旭」発行と送付について

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

旭保護司会につきまして、日頃より並々ならぬご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

この度、保護司会の活動状況などの一環をお知らせいたしたく「保護司会だより旭第 42 号」を発行しましたのでご送付申し上げます。

何卒、ご高覧頂きますようお願い申し上げます。

1 送付部数 : 各 1 部



### 退任保護司

(敬称略)

〔任期満了〕  
令和五年九月三十日付

萬政一

〔委嘱日 平成二十一年十二月五日〕  
退任後は「大好きな新聞を毎日ゆつくり精読している今日この頃です」  
当保護司会に多大なご尽力を頂き誠にありがとうございました。

### 新任保護司 挨拶



森田 健二

令和五年十月一日より保護司の委嘱を受けました。人生経験も浅く、自身の家族生活こそ疎かでないかと妻から怒られそうな私ですが、青年期に保護司活動と接する機会があり、活動に興味を持ちました。まだ先でと考えていましたが、今回ご縁を頂きましたので、自身の成長と、微力ながら地域貢献へ繋がるよう努めて参ります。



井上 大士

この度、十月一日付で保護司の委嘱を承りました。辞令と保護司バッジを頂き身の引き締まる思いでございます。

休み時間にも関わらずご対応いただいた観察所の方、直接お会いするお時間を作っていただいた会長のおかげで前々より興味のあった保護司になることができました。諸先輩の方々と同じ方向を見つめ更生保護の一役を担えたらと思います。



池原 伸弘

十月より保護司として委嘱されました。旭区に住むようになって三十年、地域の皆さまに微力ではありませんがお役にたてればとの思いでお受けいたしました。保護司の皆さま方のお力添えを賜り、犯罪や非行からの立ち直りの支援、明るい安心・安全な地域づくりに取り組んでいければと思っております。宜しくご指導のほどお願いいたします。

### 功労者表彰

(敬称略)

第七十一回横浜市更生保護大会において、次の方々が表彰されました。おめでとうございます。  
表彰日十一月二日付

#### 横浜市長感謝状

恒成 文幸  
原田 憲夫

#### 横浜市会議長感謝状

伊佐地誠嗣

#### 横浜市保護司会協議会会長表彰

佐藤 公紀  
澁谷 薫

第七十三回神奈川県更生保護大会において、次の方々が表彰されました。おめでとうございます。  
表彰日十一月二十二日付

#### 法務大臣表彰

高橋 美登

#### 全国保護司連盟理事長表彰

原田 憲夫  
小松 節香

#### (家族功労者)

関東地方更生保護委員会委員長表彰

石村 利幸  
出井 善次  
澤野 研

#### 関東地方保護司連盟会長表彰

小林 元和  
新川 武雄

#### 神奈川県知事感謝状

藤根 強

#### 神奈川県保護司会連合会長表彰

佐藤 公紀  
澁谷 薫



神奈川県更生保護大会にて

### 編集後記

昨秋、地域の福祉講演会で保護司活動をとりあげた。「保護司信条」を説明し、地域から次なる後継者を如何にして発掘するか特に犯罪予防の視点からいくつかの事例を挙げた。約五十名の参加者を前に、子育てにおける「ビタミシ(愛)」の大切さと、転んだら起きる強靱な精神をつけること、仮に起き上がれなければ「この手につかまれ」と支援を差し伸べる大人であることを要望して講演を終えた。(出井 記)

# 保護司会だより 旭

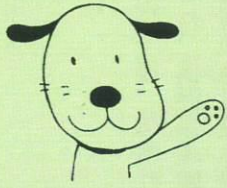
発行所 旭保護司会広報部  
発行責任者 会長 小松 康夫  
事務局 旭区社会福祉協議会  
旭区鶴ヶ峰 1-6-35 ぱれっと旭  
印刷所 小松印刷株式会社



旭区社会福祉協議会  
キャラクター「あさひ丸」

玄関での記念撮影

横浜保護観察所がある  
合同庁舎全景



令和五年六月二十三日付で、旭区社会福祉協議会会長に就任いたしました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。  
平素より旭保護司会の皆様には、犯罪や非行を犯してしまった人達の改善や立ち直りを支える活動の他、全国展開される「社会を明るくする運動」を始め、旭区民まつりに於ける「薬物使用撲滅活動」や青少年を対象とした「薬物被害防止研修会」など、犯罪や非行を未然に防止する地道な取り組みに対し、深甚なる謝意を表する次第でございます。  
犯罪や非行の背景には、孤立や貧困など複合的な要因があります。ここ数年連続したコロナウイルス感染症の拡大では、多くの人々の日常生活が制約され、生きづらさを感じながらの生活を強いられました。また、近年のSNSの発達と普及により、匿名での誹謗中傷や特殊詐欺など犯罪の手段は巧妙且つ複雑化し、若年層が被害者にも加害者にもなりうる事案が数多く報告されています。誰が何処で何をしているのかが、大変見えにくい世の中となりま

## 地域共生社会の実現に向けて

旭区社会福祉協議会会長 渡邊 多喜男

このような社会情勢下ゆえに、保護司の皆様が行っている活動を地域全体で支えて行く、といったことが求められているのではないのでしょうか。人々が地域の中で繁がり、見守り合い支え合えるような緩やかな仕組みができれば、犯罪の少ない明るい街づくりに貢献できるものと思っております。  
コロナウイルス感染症の五類移行後、地域の活動が徐々に再開され、希薄化した人と人との繋がりが復活しつつあります。本会といえども、現状を踏まえつつ誰かが地域の中で共に支えられ共に生きて行く「地域共生社会」の実現に向け、職員一同団結し取り組んで参ります。今後も貴会には、従前にも増すご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。会長就任のご挨拶といたします。



「社会を明るくする運動」  
シンボルマーク



# 横浜保護観察所・横浜税関の施設見学について



研修部長 黒須 正明

十月十九日(木)午後、秋晴れの爽やかな日に恵まれ、横浜保護観察所と隣接の横浜税関の施設見学研修会を行いました。日本大通り駅に集合した参加者数は保護司OBを含めて二十五名と、当初予定した人数を上回りました。

最初に訪れたのは横浜税関。資料室のガイド役の男性の方は奇遇にも中区の保護司OBの方でした。「税関の二つの役割は何か?」、答えは「税と関」、すなわち「税」関税を徴収すること、関「関所」として違法な物品の流入を防ぐこと」と、たいへんわかりやすい解説と保護司の活動にもエールを送っていただきました。

税関を出て橋を渡り、赤れんが倉庫前に新築された横浜合同庁舎は中層の細長いシックなチャコールカラーの建物。港の景色になじむ四つ星ホテルのような雰囲気は漂う四階の東角に横浜保護観察所があります。



観察所長による特別講義

遇のプログラムについて特別講義を受けました。所内見学では、観察官の事務室から港を一望できる所長室まで全面公開の歓迎を受けました。観察所がぐつと身近に感じられました。

帰路は新築された横浜市庁舎の市民フロアを歩きながら見学し、桜木町駅で研修を終えました。その後、駅ビル内の蒸気機関車のあるビアレストラン「キテキ」での懇親会では、今日の感想やコロナ禍で積もっていた話で大いに盛り上がりました。

## 私が保護司になったわけ



恒成 文幸

私が保護司となったわけは、同じ自治会の前任者が退職年齢で後任者を探していた時に、連合会の防災訓練で当時の連合会長よりいきなり保護司の推薦をされるからお願いしますと言われ、断りもせず依頼を受けたことでした。当時、私は地域の防犯で下げのバトカーを購入し、青パト(巡回車両)へ変更改造して連合の安全を守ればと活動しておりますが、現在も不定期ではあります。



武部由美子

きっかけは笑えるほどハードルが低いことでした。仕事の話をしていた時にふと「保護司をしてみませんか」と明るく温かい雰囲気を持つその人に言われ、私もその人に好感を持つていたので「はい」と深く考えもせずに返事をしてしまったことです。「なったわけ」は「きっかけ」とは微妙に違います。きっと人は皆90%が同じで、たった10%の「環境」で考え方や行動、もつと言えれば人生

トロールを行っております。

当初、私は保護司の内容が良くわからなかったのですが、前任者より説明を受け理解することができました。そこで、地元地域の活動にて少しでもお役に立てればと決意いたしました。

まだまだ未熟者ではございますが、任命を受けた以上は責任を持って対象者に接し、決められた期間内に正しい生活リズムをとれるよう指導をしております。



や運命が違ってくるのだと思っております。だから私も目の前に現れる未知な世界は天からの贈り物と考え、いつも自分の力量などと考えもせず、にこの世界に今回も飛び込んでしまっていました。

たとえば10%の環境の違いで犯罪を犯してしまった人がいる。「貴方と私」の差は大きいのですか? 「貴方と私」は90%同じだから、私が貴方の立場だったら同じことをしていたかもしれません。「貴方と私」は対極にはないのです。円の中にある環境を共有するこの世界に私は感謝したい。

## 地域貢献活動を通して

横浜バンダイ株式会社 専務取締役 安藤 和子

弊社の更生保護への関わりは、今から三十数年前からです。港南区で保護司活動している親族に「協力雇用主になってくれないか」と頼まれたのが発端で、気軽に引き受けたことから始まります。

当時、協力雇用主になるためには「清く正しい会社であること」が必須で、それが証明されなければ協力業者になれないとのことでした。それには大変びつくり致しましたが、お受けさせていただきました。

結果、「健全な法人」であること、「お墨付き」を行政から頂いて、一社員として、勤務先に対して誇りを感じたことを思い出しました。以降、保護観察所担当官からの依頼で、対象者への面接や求人受け入れ等、いろいろな出会いがありました。思い出すと、苦い経験が多く、保護司の先生方のご苦労が如何ばかりかも、知ることとなりました。

更に、旭保護司会の計らいで社明運動に参加させていただき、そこで初めて「社会を明るく運動」を知り、犯罪抑止や周知に対する奥深い活動



地域貢献活動の参加風景

をなさっていることにも、大変感化を受けました。

発足以来二十一年間に渡り認定をいただいている横浜市地域貢献企業活動。この活動のなかで、「社会を明るくする運動」は、大きな役割を果たしていると思います。この様な大切な活動を与えて下さったことに感謝を申し上げることはございません。微力ではありますが、これからも、ともに地域貢献をスローガンに活動を続けてまいりたいと思います。

旭保護司会皆様方のご発展とご健勝を壽ぎ、本年も安全安心な社会でありますようにお祈り申し上げます。

## 趣味のコーナー

「俳句」

春風や髪なびかせて走る吾子  
今時はスマホで確認桜咲く

飯島真知子

梅の花窓を開ければそこにあり

サクラ咲き満開目指し競い合い

杉山 良美

花吹雪走る園児の頬拾ふ

母の忌や馴染みの店の桜餅

廣田 敏郎



令和5年11月18日 二俣川ニュータウン連合町内会館にて保護司活動の講演を行いました。



年度末を迎え、区内中学校専任教諭と保護司の交流会が各ブロックで開催されました。写真は南希望が丘中学校での様子。